

米軍主催訓練レゾリュート・フォース・パシフィック（REFORPAC） への航空自衛隊の参加について

2025年6月
防衛省

【訓練参加の目的】

航空自衛隊の戦術技量の向上を図るとともに、米国との相互運用性を向上させ、インド太平洋地域における抑止力・対処力を強化するもの。

【訓練の概要】

レゾリュート・フォース・パシフィック（REFORPAC）は米空軍が主催する訓練であり、ハワイ及び米本土からアセットを西太平洋各地に展開させ、機動展開訓練や戦闘訓練等を予定しているものです。

米国からの招待を受け、航空自衛隊及び諸外国が本演習の一部に参加します。

【訓練の実施場所】

訓練はグアム等を含む西太平洋地域の広範なエリアで実施されます。

航空自衛隊は日本周辺空域及び日本国内の自衛隊施設、在日米軍施設等において、各種の訓練を実施します。

現時点において、米国以外の参加国の日本への飛来は予定されていません。

【訓練の実施期間】

令和7年7月9日（水）～8月4日（月）の間（前後に数日間の展開及び撤収期間あり）で予定しています。

航空自衛隊が参加する主な訓練実施場所

※写真はイメージ



千歳基地

○共同滑走路被害復旧訓練
7月25日～8月4日

三沢基地

○防空指揮所での共同活動
7月9日～30日
○共同患者後送訓練
7月22日～25日
三沢対地射爆撃場
○共同滑走路被害復旧訓練
7月25日～8月4日

小松基地

○米軍戦闘機展開訓練
7月22日～30日
○共同滑走路被害復旧訓練
7月21日～25日

松島基地

○米軍戦闘機展開訓練
7月22日～30日

百里基地

○米軍戦闘機展開訓練
7月22日～30日

春日基地

○防空指揮所での共同活動
7月11日～30日

米軍岩国飛行場

○空自戦闘機展開訓練
7月14日～18日



※訓練期間中は、これら以外に、航空自衛隊の各基地から所属する自衛隊機が、在日米軍施設・区域から米軍機が、それぞれ発進し、我が国周辺の訓練空域において防空戦闘訓練等を実施します。

※休日及び深夜・早朝の飛行訓練は予定していません。

訓練スケジュール

月	7月																								8月					
日 (曜)	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日	21 月	22 火	23 水	24 木	25 金	26 土	27 日	28 月	29 火	30 水	31 木	1 金	2 土	3 日	4 月	5 火	
訓練計画	戦闘機訓練 空自：空自基地 米軍：在日米軍施設 ⇒それぞれの基地から離着陸し、 訓練空域にて合流・共同訓練を実施																													
													戦闘機訓練 米軍戦闘機が自衛隊基地（松島、 百里、小松）へ展開のうえ、各 基地及び訓練空域で共同訓練																	
													滑走路被害復 旧訓練@小松																	
	空自戦闘機 展開訓練 @岩国												患者後送 訓練 @三沢																	
													滑走路被害復旧訓練 @千歳、三沢対地射爆撃場																	

【航空自衛隊の訓練参加概要】（基準）

○日時：令和7年7月9日（水）～8月4日（月）

○場所：自衛隊施設、在日米軍施設及び区域並びに我が国周辺空域

防空戦闘訓練等（7月9日～30日）	：各自衛隊基地及び在日米軍基地から離発着
空自戦闘機展開（7月14日～18日）	：岩国飛行場
患者後送訓練（7月22日～25日）	：三沢基地
米軍戦闘機展開（7月22日～30日）	：松島基地、百里基地、小松基地
滑走路被害復旧訓練（7月21日～8月4日）	：千歳基地、三沢対地射爆場、小松基地

○日 時：令和7年7月9日（水）～8月4日（月）

○場所：自衛隊施設、在日米軍施設及び区域並びに我が国周辺空域

防空戦闘訓練等（7月9日～30日）：各自衛隊基地及び在日米軍基地から離発着

空自戦闘機展開（7月14日～18日）：岩国飛行場

患者後送訓練（7月22日～25日）：三沢基地

米軍戦闘機展開（7月22日～30日）：松島基地、百里基地、小松基地

滑走路被害復旧訓練（7月21日～8月4日）：千歳基地、三沢対地射爆場、小松基地

千歳基地での活動

- 日米の施設部隊等が、共同で滑走路被害復旧訓練を実施します。
- 基地内の被害復旧訓練場において訓練を行うものであり、実際の滑走路を使用する計画はありません。
- 大きな破裂音等を伴う活動は予定しておりません。

【期 間】

7月25日(金)～8月4日(月) ※前後に数日間の展開・撤収期間あり

【参加部隊】

航空総隊等の施設部隊

米空軍の施設部隊 約10名

【使用機材】

建設車両等

※期間や人員数については現時点で計画中のもの

※米軍機の飛来や夜間の訓練は予定しておりません



訓練イメージ

三沢基地・三沢対地射爆撃場での活動

- 防空指揮所において共同で管制を行うほか、日米共同で患者後送訓練を実施します。
- 三沢対地射爆撃場においては、日米の施設部隊等が、共同で滑走路被害復旧訓練を実施します。
- 米軍は、訓練期間を通して、米軍航空機の拠点としての活動を予定しています。

【期間及び参加部隊等】

○防空指揮所での共同活動 7月9日(水)～7月30日(水)

空自 北部航空警戒管制団

米空軍の隊員約20名

○患者後送訓練 7月22日(火)～7月25日(金)

空自C-2輸送機×1機、航空総隊、航空支援集団及び入間病院の人員

米空軍C-130輸送機×1、医療関係等の人員 約50名

○共同滑走路被害復旧訓練(三沢対地射爆撃場) 7月25日(金)～8月4日(月)

航空総隊等の施設部隊

米空軍等の施設部隊 約30名

※期間や人員数、参加機については現時点で計画中のもの

※休日及び深夜・早朝の訓練は予定しておりません。

※米軍は、米軍三沢飛行場において米軍航空機の拠点としての活動を予定しており、7月上旬から訓練参加のため、現時点においてF-35A×8機の国外からの飛来が予定されています。

※7月22日(火)～30日(水)の間は、F-35A×8機が松島基地へ、F-16×6機が百里基地へ三沢飛行場から展開訓練を行います。

※他に物資や人員輸送のための輸送機等の運航を行う場合があります。

訓練イメージ



松島基地での活動

- 米軍戦闘機が、松島基地への展開訓練を行います。
- 展開先である松島基地において運用態勢を確立し、近隣の訓練空域において空自戦闘機等との共同訓練を実施します。
- 航空自衛隊は、米軍機の受入れ及び共同での地上支援態勢の確立を演練します。

【期 間】

米軍戦闘機の展開期間：7月22日（火）～7月30日（水） ※前後に数日間の展開・撤収期間あり

【展開部隊】

米空軍 F-35A戦闘機×8機、地上要員約170名（三沢飛行場から展開）

米海兵隊 F-35B戦闘機×4機、地上要員約 90名（岩国飛行場から展開）

※期間や人員数、参加機については現時点で計画中のもの

※休日や深夜・早朝の訓練は予定しておりません

※他に物資や人員輸送のための輸送機等の運航を行う場合があります



百里基地での活動

- 米軍戦闘機等が、百里基地への展開訓練を行います。
- 展開先である百里基地において運用態勢を確立し、近隣の訓練空域において空自戦闘機等との共同訓練を実施します。
- 航空自衛隊は、米軍機の受入れ及び共同での地上支援態勢の確立を演練します。

【期 間】

米軍戦闘機等の展開期間：7月22日（火）～7月30日（水） ※前後に数日間の展開・撤収期間あり

【展開部隊】

米空軍 F-16戦闘機×6機、地上要員約180名 （三沢飛行場から展開）

KC-135空中給油機×2機、地上要員約50名 （厚木飛行場から展開）

※期間や人員数、参加機については現時点で計画中的のもの

※休日や深夜・早朝の訓練は予定しておりません

※他に物資や人員輸送のための輸送機等の運航を行う場合があります



小松基地での活動

- 米軍戦闘機が、小松基地への展開訓練を行います。展開先である小松基地において運用態勢を確立し、近隣の訓練空域において空自戦闘機等との共同訓練を実施します。航空自衛隊は、米軍機の受入れ及び共同での地上支援態勢の確立を演練します。
- また、日米の施設部隊等が、共同で滑走路被害復旧訓練を実施します。基地内の被害復旧訓練場において訓練を行うものであり、実際に滑走路を使用する計画はありません。また、大きな破裂音等を伴う活動は予定しておりません。

【期間及び参加部隊等】 ※前後に数日間の展開・撤収期間あり

○米軍戦闘機による展開訓練：7月22日（火）～7月30日（水）

米空軍 F-16戦闘機×8機、地上要員約150名（岩国飛行場から展開）

米海兵隊 F-35B戦闘機×4機、地上要員約80名（岩国飛行場から展開）

○共同滑走路被害復旧訓練：7月21日（月）～7月25日（金）

航空総隊等の施設部隊

米空軍及び海兵隊の施設部隊 約40名

※期間や人員数、参加機については現時点で計画中のもの

※休日及び深夜・早朝の訓練は予定しておりません

※他に物資や人員輸送のための輸送機等の運航を行う場合があります

F-35B戦闘機



出典：米海兵隊HP



滑走路被害復旧訓練
訓練イメージ

春日基地での活動

- 日米の管制要員が、春日基地の防空指揮所において共同で管制を実施予定です。
- 周辺空域における航空作戦へ参加し、日米共同での対処要領について演練します。

【期間及び参加部隊等】

○防空指揮所での共同活動 7月11日(金)～7月30日(水)

空自 西部航空警戒管制団

米空軍の隊員約20名

※期間や人員数については現時点で計画中のもの

訓練イメージ



米軍岩国飛行場での活動

- 航空自衛隊の戦闘機が、米軍岩国飛行場への展開訓練を行います。
- 展開先である米軍岩国飛行場において米軍と共同で運用態勢を確立し、近隣の訓練空域において米軍戦闘機等との共同訓練を実施します。
- 米軍は、訓練期間を通して、米軍航空機の拠点としての活動を予定しています。

【期 間】

航空自衛隊戦闘機の展開期間: 7月14日(月)～7月18日(金) ※前後に数日間の展開・撤収期間あり

【展開部隊】

航空自衛隊 F-2戦闘機×3機、地上要員約30名

※期間や人員数、参加機については現時点で計画中のもの

※休日及び深夜・早朝の訓練は予定しておりません。

※米軍は、米軍航空機の拠点としての活動を予定しており、7月上旬から

本訓練参加のため、現時点においてF-16×8機の国外からの飛来が予定されています。

※7月22日(火)～30日(水)の間は、F-35B×4機が松島基地へ、F-35B×4機及びF-16×8機が小松基地へ岩国飛行場から展開訓練を行います。

※他に物資や人員輸送のための輸送機等の運航を行う場合があります。



横田飛行場での活動

- 米軍は、訓練期間を通して、米軍航空機の拠点としての活動を予定しています。

米軍は、米軍航空機の拠点としての活動を予定しており、7月上旬から訓練参加のため、輸送機(C-130等)や空中給油機(KC-135等)等の飛来が見込まれます。



C-130 輸送機

出典：横田飛行場HP



KC-135 空中給油機

出典：米空軍HP

厚木飛行場での活動

○ 米軍は、訓練期間を通して、米軍航空機の駐機拠点としての活動を予定しています。

米軍は、米軍航空機の駐機拠点としての活動を予定しており、7月上旬から訓練参加のため、現時点において、KC-135空中給油機×4機の国外からの飛来が予定されています。

※期間や参加機については現時点で計画中のもの

※他に物資や人員輸送のための輸送機等の運航を行う場合があります

※7月22日(火)～30日(水)の間は、上記のKC-135のうち2機が百里基地へ展開訓練を行います。



KC-135空中給油機

出典：米空軍HP